

北海道医療大学歯学部同窓会北海道支部連合会主催・札幌支部後援
-学術講演会のご案内-

『歯周病治療の実際 -EBMとNBM-』

EBM (Evidence Based Medicine) = 根拠に基づいた医療の実践、が提唱され始めてから久しい。EBMとは、目の前の患者に対する治療法を過去に行われた臨床研究の結果等を参考にして決定しようとするものであり、術者の経験などだけではなく、客観的にかつ科学的に導き出されたデータを治療法選択の根拠とする医療の実践方法である。しかしながら、EBMには、術者の置かれている環境あるいは臨床経験等を加味して治療法を選択する、というプロセスも含まれ、必ずしも一つの治療法が常時答えとなるわけではない。即ち、EBMは、目の前の患者に対する最良の治療法を客観的・科学的に選択するための手法であり、参考となる情報を得るためのプロセスでもある。一方、NBM (Narrative Based Medicine)とは、患者、術者の過去の治療体験を洗い出し、それら2つの過去を統合して、個々の場面における最良の治療法を選択しようとする手法である。NBMの考え方が提唱された背景には、全ての症例においてEBMによる医療が行えるとは限らず、個々の状況に応じて変更せざるを得ない場面が数多く存在するという事実に基づいたもののようなのである。演者としては、EBMの手法によって個々の場面最適な治療法を常に選択することを心がけながらも、実際の臨床場面においては、NBM的な手法によって微調整を加えて実践することが多いのではないかと考えている。

今回の講演では、歯周病治療、とりわけ垂直性骨欠損に対する種々の治療法についてそのEBMを紐解き、EBMを参考にしながらNBM的な治療を実践した幾つかの症例を供覧し、歯周病治療の実際について解説を加えてゆく予定です。

日時：平成24年6月16日(土) 17:30～

会場：北海道医療大学サテライトキャンパス
(中央区北4条西5丁目アステイ45 12階)

講師：北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系

歯周歯内治療学分野 教授 古市保志先生



～略歴～

1985年3月 鹿児島大学歯学部 卒業
1988年8月 スウェーデン・イエテボリ大学歯学部歯周病学講座 留学
1998年2月 歯学博士 (Odont.Dr. イエテボリ大学歯学部) 取得
1998年5月 鹿児島大学歯学部 歯科保存学講座(2) 助手
2002年5月 鹿児島大学歯学部 歯科保存学講座(2) 助教授
2004年12月 北海道医療大学歯学部歯科保存学第一講座
(現 歯周歯内治療学分野) 教授
2009年4月 北海道医療大学歯科内科クリニック院長 ～現在に至る

会費：同窓生およびそのスタッフ 無料 / 同窓外 1,000円

定員：80名 (事前申込が優先になります)

締切：6月8日(金)

参加申込書

(FAX:011-615-0586)

下記の参加申込書にご記入の上 FAX でお申込下さい

お名前: (期)
スタッフのお名前:
当日のご参加人数 計()名
勤務先名:
TEL:
FAX:

~~~~~事前質問がございましたら、以下の空欄にお書き下さい~~~~~

## 【お申込先・お問合わせ先】

北海道医療大学歯学部同窓会北海道支部連合会事務局

TEL : 011-615-0573      FAX : 011-615-0586

E-mail : do-rengo@theia.ocn.ne.jp